

2004年 第59回国民体育大会夏・秋季大会

彩の国まごころ国体

とどけ この夢 この歓声



大会旗 炬火リレー

10月17日(日)
市内10区間



成年男女9人制バレーボール競技

10月24日(日)～27日(水)
所沢市民体育館

記念品作製事業へのご協力 ありがとうございました!

6月号のこのコーナーでは、国体開催に向けた市民運動の4つの柱を紹介しました。今回は、5月～7月まで行われた、柱の1つである「まごころで記念品手づくり運動」について紹介します。

◆何を作ったの?

全国から来会する選手・監督に「手づくりでまごころのこもった記念品を!」と、人形生地を使ったミニバレーボールを、パッチワークで作りました。生地は市内人形店にご協力いただき、人形作りの際に出るはぎれを再利用しました。また、中綿にはペットボトルの再生綿を使用しています。



◆どこで作ったの? 参加者は何人ぐらい?

市立公民館(12館)で2回の講習会を行い、約600人の市民の皆さんにご協力いただきました。本当にありがとうございました。

参加者の声 私たちが作製したミニバレーボールが、選手の皆さんによって全国各地に広がると思うと、夢も広がり、とても楽しく作製することができました。大会も、ぜひ観戦したいと思えます。



◆どんな人にあげるの?

全国から激戦を勝ち抜いてきた選手・監督および役員の方々に差し上げる予定です。また、10月24日(日)に行われる開始式で、選手から観覧席に投げ入れる企画も予定しています。観覧にいらした皆さんにも選手から受け取るチャンスがあるかもしれません。



なお、10月中旬まで、市役所1階・市民ホールに展示しています。
問い合わせ 国体推進課(☎2998-9430・FAX2994-0706/Eメールアドレスa9430@city.tokorozawa.saitama.jp/ホームページアドレスhttp://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kokutai/)

所沢市ファミリー・サポート・センター援助会員養成講習会

日程	内容 (午前10時～正午)	内容 (午後1時～3時)
9月6日(月)	開講式 保育の心	心の発達とその問題
9月10日(金)	子どもの遊び	預けること、預かれること
9月14日(火)	子どもの食事	障害児の理解と関わり かしの木学園紹介
9月17日(金)	子どもの事故と安全	子育てと社会 松原学園紹介
9月22日(水)	子どもの身体の発達と発達	子どもの健康管理
10月1日(金)	今後の活動に向けて 閉講式	

な方で、地域の子育て支援に関心があり、援助会員として活動できる方

講師 市民医療センター小児科医 ほか

参加費 2,500円(テキスト代) 定員 申し込み先着30人
◎8月30日(月)の午前10時から11時まで、同協議会404会議室にて説明会を行います。

◎9月14日(火)「子どもの食事」の講義には、エブロン・三角さん・ふきんをご持参ください。

申し込み・問い合わせ 8月5日(休)から、所沢市ファミリー・サポート・センター(☎2921-1007)へ電話またはFAX

バスで行く、ふれあい交流会

障害をお持ちの方とボランティアの方の交流を通して、相互の理解を深めるために開催します。

お気軽に参加ください。

◎9月28日(火)

な方で、地域の子どもを支援に関心があり、援助会員として活動できる方

講師 市民医療センター小児科医 ほか

参加費 5,000円(当日集金) 定員 50人(応募者多数の場合は抽選)

◎9月14日(火)「子どもの食事」の講義には、エブロン・三角さん・ふきんをご持参ください。

申し込み・問い合わせ 8月16日(月)までに所沢市社会福祉協議会・ボランティアセンター(☎2925-0041・FAX2925-0044)へ電話

ボランティアのついで

だれでも、お気軽に参加できますので、皆さんのご来場をお待ちしています。

な方で、地域の子どもを支援に関心があり、援助会員として活動できる方

講師 市民医療センター小児科医 ほか

参加費 5,000円(当日集金) 定員 50人(応募者多数の場合は抽選)

◎9月14日(火)「子どもの食事」の講義には、エブロン・三角さん・ふきんをご持参ください。

申し込み・問い合わせ 8月16日(月)までに所沢市社会福祉協議会・ボランティアセンター(☎2925-0041・FAX2925-0044)へ電話

所沢市平和講演会

だれでも、お気軽に参加できますので、皆さんのご来場をお待ちしています。



講師プロフィール

平和や自然環境などをテーマに、多彩な活動を展開する異色の歌手。ベトナム戦争に心を痛め、抗議して焼身自殺した少女・フランシーヌ・ランコトを歌にしたデビュー曲「フランシーヌの場合」が1969年に大ヒット。

以来、反戦・反核・反差別をテーマに国内外でコンサート活動を続けている。北海道函館市出身。

定員 300人(応募者多数の場合は抽選)

申し込み・問い合わせ 往復はがき(1人1枚)の往信用裏面に住所・氏名・電話番号を明記し、8月10日(火)(当日消印有効)までに基

地対策室(〒359-8501・並木1-1-1/☎2998-9033・FAX2994-0706)へ郵送

求職者バックアップ パソコン講座Ⅰ(入門編)

とき 8月26日(木)・27日(金)/午前9時～午後4時(全2回)
ところ ラーク所沢(花園2-2400-4)

内容 マウスやキーボードの操作、簡単な文書作成(ワード)、表の作成(エクセル)等

対象 市内在住の求職者で、2日間とも参加できる方(雇用保険受給資格者証・過去6か月以内の離職者証・求職受付票などで求職中であることを確認できること)

定員 23人(応募者多数の場合は抽選。結果は後日通知)

◎今後の講座開催予定は随時、広報とどろきに掲載する予定です。

募集

します

「エコシティ」に賞金を募集

市では、ひと・自然・環境に配慮してつくられた、地球やひとにやさしい建築物や構造物の中から、優れたものを「エコシティ」に賞金を募集しています。

今回も、皆さんからのご応募をお待ちしています。

募集期間 8月2日(月)～11月30日(火) 発表 平成17年2月以降

応募方法 市役所2階・都市計画課または各出張所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入のうえ、建築物や構造物の写真などを添えて、都市計画課(〒359-8501・並木1-1-1)まで直接持参または郵送(当日消印有効)

◎提出された書類等は返却しません。
■過去の受賞例
●集合住宅の中庭に小山をつくり、ナラやクヌギなどの武蔵野の雑木林をイメージして植生し、生態系や景観への配慮をしたもの

●屋上やベランダに家庭菜園をつくり、自然と共生を図っているもの
●太陽熱や雨水、風力など自然のエネルギーを有効に利用して、省エネルギー化を図っているもの

問い合わせ 都市計画課(☎2998-9192・FAX2998-9163)